

「あいさつについて」Power point(スライド活用)

新学期が始まり、一人ひとりしっかりした目標をもって頑張ってくれている様子を見て大変うれしく思います。

そんな頑張っている皆さんですが、今日は皆さんと「一緒に考えたいこと」を、お話をしたいと思います。

それは、「あいさつ」についてです。

あいさつは、朝であれば「おはようございます」、昼、お客様にお会いしたら「こんにちは」、学校から帰るときも、「こんにちは」や「さようなら」などのあいさつがありますね。

実は、先日、見守り隊の方から、こんな声をいただきました。

守り隊の方々は、皆さんの安全を守るために、ボランティアで頑張ってくれている人たちですよ。その、皆さんのために頑張ってくれている人から、「あいさつを頑張っしてほしい」というお話をお聞きするという事は、とっても残念なことです。

あいさつは、「人と人の心をつなぐ」手段の一つです。

「あいさつ」には「いつのありがとうございます」といった「感謝の思い」も含まれているのです。

皆さん一人一人、自分の心に問いかけてください。

地域の人に、先生方に、お友達に「自分から」あいさつしていますか？

あいさつを通して、感謝の思いを伝えることができますか？

「しているよ」という人は、これからもしっかりあいさつを続けていきましょう。

「していなかったな」と思った人は、

今日から意識してあいさつをするように努力してみましよう。

大森小学校の子どもたちには、しっかりと自分のやってきたことに対して、「できた」「できなかった」→ だから「こうしていこう」と、振り返り、直していける人になってほしいと思っています。

では、「あいさつ」で大切にしてほしい3つをお話します。

1つ目は「大きな声で」 2つ目は「相手の顔を見て」

そして、たとえ集団で登校していても「あいさつ」は皆さん一人ひとりに向けられているものであること

× 誰かが言えればいいはあり得ない。

× 自分に関係ないはあり得ない。

つまり、3つめはつまり・・・、「自分から」が大切なのです。

ではここで、先生方の役割演技見て勉強をしましょう。

演じてくれる先生は三浦先生、滝口先生、原田先生、酒井先生、安達先生の5名です。

(役割演技)

1 下を向いてあいさつを全くしない様子

2 話をしている、あいさつをしない様子

3 目は合わせても、あいさつをしない様子

4 あいさつの声が小さい様子 (声が小さいよね)

\* 声が小さくても 会釈をすることでも、心は伝わることもあるので覚えておきましょう。

5 あいさつをしっかりしている様子 (素晴らしい)

5つの朝の様子を演技してみました、

どれが良かったか分かりますよね。

その良かった、あいさつをもう一度してもらいましょう。

「大きな声で」「相手の顔を見て」「自分から」

明日から、先生方のような、挨拶がみんなできたらいいですね。

では、この続きについては、

教室に帰ってから「心の伝えられるあいさつについて」、学年・学級で考えてほしいと思います。

今日のお話をまとめてみましょう。

あいさつは、「人と人の心をつなぐ」方法の一つです。

あいさつは、「いつもありがとうございます」のような「感謝の思い」も含まれています。

「あいさつ」はこんな場面でもありますよね？

- ① 学校にお客様が来た時「こんにちは」
- ② 学校から帰るとき「さようなら」など

(大森小学校の子どもは)

- ・あいさつを大きな声でできる人になりましょう
- ・あいさつを通して、感謝の思いを伝えることのできる人になりましょう。

以上で、校長先生の「あいさつ」についてのお話を終わります。